

市長のH25年度施政方針に対する質疑

Q 土浦協同病院の移転に伴うアクセス道路について土浦市では具体化されているが、当市の構想は。

A 千代田南団地十字路から池田ガソリンスタンドまでの330メートル、さらに東京製綱T字路から角来踏切までの420メートルについて路線測量業務に着手し、その整備については、地域再生計画（道路整備交付金）の認定申請をしているところです。また、2つの道路をつなぐ県道の整備については、土浦土木事務所に要請をしております。

Q 中学3年生までの医療費無料化については、自己負担支給廃止に市長はなぜこだわるのか。

A 乳児から小学校3年生までは、医療機関等での診察から処方せんによる薬の受領まですべて無料となり、多受診や乱受診等による医療費の増加が懸念されることなどから、外来自己負担の助成は廃止すべきと考えております。

Q 市長は、高齢者の支援対策について述べている。しかし一方で、敬老祝金の廃止は、思いやりのある高齢者支援と逆行しているのではないかと。また、廃止による削減額は。

A 敬老祝金にかわり敬老祝品の支給を予定しております。高齢者の長寿を祝福するという従来の目的が変わるものではありません。なお、敬老祝金の廃止による削減額は約400万円です。

Q 高度経済成長期のもとに建設された公共施設が一斉に更新時期を迎え、廃止、売却を含めた検討も急務だと述べたが、今後の取り組みは。

A 平成25年度は、公共施設のあり方全体を抜本的に検討することを目的とし、専門的識見を有する財団法人地方自治研究機構との共同調査研究を行う予定です。その前段として、廃止や売却が可能な施設の洗い出し作業を今進めているところです。

Q 有害鳥獣対策についての近隣市と協働した対策はいかに。

A 土浦市・かすみがうら市農作物被害防止対策協議会を平成21年度に設置し、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用した侵入防止柵の設置等を行いました。また、イノシシ等の対策として、土浦市と時期を合わせた合同捕獲作戦なども実施しております。

Q 市長は、職員の適正人数をどのようにとらえているのか。

A ここ3カ年において急速に退職者が増えました。来年度からはある程度落ちつくのではないかと考えており、今年度中に新たな適正化計画の策定を考えているところです。

本会議録画放映をリニューアル！

- ①視聴したい画面に早送り
※ダウンロード配信からストリーミング配信にかわりました
- ②各議員の一般質問等を簡易検索
※実際の発言からではなく、登録されたテキストからの検索となります

利便性の向上が図られております。ぜひ、ご利用ください。

このボタンをクリックすると「録画放映」の画面に移ります。

開催年選択	平成25年
定例会	3月
臨時会	2月

発言者	閉会
1	日程第1 会議録署名 日程第2 会期の決定
2	日程第3 選挙第3号
3	日程第4 選挙第4号

【HPアドレス】 <http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp/gikai/>